

## 2・3年生対象 『先輩と語る会』

2024年5月14日(火) 第7限

総合的な探究の時間に、2・3年生対象の「先輩と語る会」を実施しました。5名の教育実習生を講師とし、大学での学びや研究内容を中心に話をいただきました。大学選びのポイントや、勉強の仕方など具体的で説得力のある話に熱心に耳を傾ける姿が見られました。素晴らしい講演内容に私たち教員も大いに刺激を受けました。



### 《講師紹介》

大学	学部	学科
岐阜大学	教育学部	学校教育教員養成課程英語教育講座
中京大学	心理学部	心理学科
立命館大学	理工学部	物理科学科
名古屋大学	理学部	数理学科
福井大学	工学部	応用物理学科

### 生徒の感想

- ・先輩方の話を聞いてまず感じたことは、「大学は楽しい」だけの場所ではないということです。自分の興味のある分野・学問は何なのかを見定め、一生懸命になれるような進路を選択していきたいと思いました。
- ・先輩の話を聞いて印象に残ったのは、志望校に受からなくても夢を諦めずに追いかけていたところです。行きたい大学に行けなくても、違う大学で頑張っている姿は格好いいと思いました。もちろん第1志望校に合格することが一番だけれど、第二志望も自分でしっかり決断したから、今も努力を続けることができるのだと思います。私も広い視野をもって大学探しをしていきたいです。
- ・私は「自分の捉え方次第だ」というお話がとても印象に残りました。一見マイナスだと思われるような状況下であっても、見方や考え方を変えるだけで心の持ちようは変わって、モチベーションを保つことにも繋がっていくのではないかと感じました。将来のやりたいことが見つからず、オープンキャンパスにたくさん参加したというお話もあり、何かきっかけを待つのではなく、自分から行動していくことが大切だと感じました。
- ・名古屋大学に通っている先輩は夏休みに1日14時間勉強していたと聞き、自分はまだまだ受験生としての自覚が足りないなと感じました。移動時間も単語帳を見たり、復習したり、無駄にしないようにしたいです。
- ・友人と励まし合いながら、時には大人も頼って乗り越えられるようにしたいし、後から振り返って「大変だったけど楽しかった」と思えるような高校生活を送るためにも、今は基礎をしっかり身につけたい。
- ・僕が今こうしていつものように学校に通い、生活できているのも家族がお弁当を作ってくれたり必要なお金を払ってくれていたりするおかげなので、家族への感謝を忘れずに生活していきたいです。

ご協力いただいた講師の方々、貴重なお話ありがとうございました。